京城日報
七月七日(水)
夕刊
編輯兼發行人 兒島高信　印刷人 小川三之介
京城府太平通一丁目　發行所 合資會社 京城日報社

南總督の歸任談

國境紛爭に就て正しい認識を持つ事が緊要

陸も川も何等の變りはない

現在の自分は我家に歸る感

鮮滿一如の大方針下に明日の偉大なる朝鮮を建設すべき幾多の劃期的重要使命を擁して東上中であつた南總督は、近衛首相をはじめ内閣各相に亘る折衝を終へ、近衛内閣の中心政綱とも言ふべき積極財政策に於て朝鮮總督の抱懷する意見と完全な一致を見、力強くも飛躍すべき半島の前途に一大光明を齎して七日午前八時京城驛着列車で久子夫人を[illegible]して塩原學務局長らを從へ大野政務總監以下大竹内務、三橋警務の各局長官民多數の出迎へ裡に元氣一杯で歸任、官邸に於て少憩後直ちに登廳、人事異動の後に清新の氣溢る裡に大野政務總監より東上中の事務報告を受け、更に近く總監東上の際に於ける重要政策の折衝その他に就て打合せを行つた、南總督は滯京二旬に及ぶ慌しい活動の疲勞も見せず、しばし離鮮の心も午前五時起床、沿線に展開される農村の振興狀態を車窓から視察したが、特派記者に對し冒頭『第一に半島の人に強く認識して頂きたい』と題して

最近 滿蘇國境の紛爭事件中黒龍江に於て起つた事件が非常に重大に内地の人々を刺戟し眞に國を憂ふる人々はわざわざ滯京中の自分を訪ねて所見を求めて來たが、自分は國境の陸に起つた屢々の事件で我兵が拉致され、蘇の兵が我方に入り、我馬を取り、或は取られ、機關銃を取り、取られた事柄など過去三ケ年以來頻々として起り、全國民が激怒したところであるが、この全國民が川に起つた軍艦一隻の撃沈事件に就て事新らしく大なる衝動を受けてゐるのであるが、陸に起つた事件も川に起つた事件も何處に變りがあらう、餘りに認識がなさ過ぎると思ふ

陸に 於ても國境が明瞭ならざる點が紛爭の因となつてゐると同樣、川に於ても然りである、この見地から滿蘇兩國の間に於て東部國境に國境劃定調査委員會が設定されたもので、言論界も充分注意を要すると共に全國民も國境紛爭に就て正しい認識を持つことが緊要である今後も屢々起りはせぬかと思ひ起らぬ事を切望する、と同時、陸も川もこの點に於て何らの差なしと自分は解釋する

東京 で公務を採り早く離鮮したいといふ氣分が自然に起つたが、我ながら説明の出來ぬ朝鮮に對する親しみを感じた、六日午後六時釜山に上陸松島に於て夕食をとりホッと安心した七日午前五時起床し、農夫が男女共に田植に從事しており、天安、水原間が最も盛んに集團して田植してゐる狀態を見て田植の終了したことに愉快を感じた

八時 半官邸に入り朝食後本府に出勤し留守中の色々の報告を聞きたい、旅事女房役の大野君が處理してゐるから、むしろ千人役の私の居らぬ方が事務がはかどつてゐると思ふけれど現在の自分の感じは朝鮮に歸ると言ふより我家に歸ると言ふ感じが沿道でひしひしとこみ上げて來る次第である

内地 は至る所で官民の間の懇談會の席上で、朝鮮の現下に於ける産業狀態の良好なる狀態にあることに就て羨望、賞讃され惡い心地はしなかつた、事實今日の外國爲替相場を現狀に維持せんとする時は相當の金を外國に出す必要がある、この狀態で考へるならば日本に於ける産金額の増加を最も必要とするが、内地に於ける産金額は現在より以上に將來に望を嘱することは困難である

これ に反して朝鮮は最近に初めて着手したのであるが、この四、五年産額が増加し、産金採掘は年齡も判り、將來青年壯年時代を迎へるのであるが、内地の現狀より採掘運動方法に就て政府も考へ、民間でも考へてゐる有樣で、自分も又總督府として更に有效なる方法手段を案出して實行せんと考へてゐる

時局 は近衛内閣の成立で一般に安定してゐるが誠に結構な事である、屢々近衛首相とはお話をし、充分なる理解を以て庶政刷新に邁進し、世界狀勢に善處せんとする抱負と理解のある事を聞いて衷心から慶祝した同時に内地、外地とも近衛内閣のなるべく永く續かんことを希望し支援する事が必要であると感じた、世間種々なる流言蜚語がなされ跡を絶たぬが之らは事あれかしと希望する一部の物好きの惡戯に過ぎず、齒牙にかける要はない

東京 で中央朝鮮協會の朝鮮人に對する親切は益々強化され、非常な良い印象を得た、歸途大阪で池田知事をよび部長、師團長らの主催する會合の席上で、又大阪在住廿二萬同胞と大阪市民との同和など内地第一の狀態にある事を聞き衷心愉快に感じた、下關に六日到着し山口縣の同和會の事務として既に朝鮮人内地人の融和會があり、さらに一昨日は朝鮮人婦人會の成立披露式があり益々内鮮協和は浸潤して内鮮一體にある狀態を見、今日半島に歸つた自分としては何よりの土産であると感じた

私は 各地各層の人に會ふ毎に今や内鮮は一體の時期に到し、鮮滿融和に轉向すべき劃期的時期たる事を強調し、諒解を得、共鳴を得、益々この方針で將來の朝鮮の施設、滿洲國との連携に進まんと考へてゐる[illegible]である

人事 の異動も大體[illegible]一段落である、明年の[illegible]に關する事も趣旨のある所は[illegible]係各大臣にお話した、今後の[illegible]防折衝は來る廿二日開かるゝ[illegible]會議、廿三日召集さる[illegible]、別[illegible]會に出席する大野總[illegible]が上京の上で折衝をせられると思ふ

南總督け(さ)歸城 (京城驛で)

朝鮮の産業經濟問題は内地各方面で嘱目

企業目當の地價釣上は監視

南總督本府で語る

さら に金融機構の統制に就ては政府並に大藏省と懇談し下話はつけて來たが、政務總監の今後の折衝で決定の上設置の段取りとならう
更に近く開催予定の鮮滿經濟會議は今日の國策上朝鮮の産業計畫も成立し、同樣の立場にある滿洲國と共に眞に一如の方針に基く打合せを遂げるもので、出來得る限り早急に開催したいと思つてゐる、朝鮮側、滿洲側などは第二義的の問題で萬事大乘的見地から進む覺悟である とて次の如く歸任談を行つた

南總督は午前十時登廳、山と積まれた書類に目を通し大野政務總監と事務上の打合せを行ひ、更に今回の異動によつて榮轉した人々が押し寄せてゐるのを一々接見、挨拶を受け多忙な中から本府出入記者團を招いて時局談を試みた

何ん のかんのと云つてゐる間に二十日間も過ぎ大急ぎで歸つて來た、車中でも話したが歸つて來ると何となく落付き、故郷に歸つたやうな氣がする、今回滿洲國へ科長以上五名位を送ることになつてゐるが、段々朝鮮人の數も増して行くので官吏も又相當多數に行かねばならぬ、鮮滿一如の方針によつて滿洲國の樞要地位に入ることになり、治外法權撤廢後に於ては朝鮮人を採用する意圖があるので朝鮮人も益々素質の向上を圖り他の日滿漢人に劣らぬ樣に努力注意せねばならぬと思ふ

産業 増産計畫は何ケ年計畫と區切つてやるか、現在のものを擴大するかに就いては目下研究中であるが、何ら新らしい用語を使ふ必要もあるまい、朝鮮の産業經濟問題は内地では各方面から嘱目され、資本も投資され企業家も押寄せることゝ思ふが、こゝで一番注意すべきことは朝鮮の官民は一致協力し

企業 を目當てに地價を釣上げたりする背後の不良分子を嚴重に監視することで敢へて背かぬ者は斷然處分すべきである折角この機會に企業家が事業を思さんとしても尻込みすることになり、内地でもこの點を憂ひた、諸君の筆によつて輿論を喚起しこれを是正して頂きたい

朝鮮 金融機構の確立に就いては中央とも折衝して置いた例へば鮮銀の運用、殖銀或は東拓の職責を明瞭に區別し、その職責を強化擴大せしめる方針で

獨逸大建艦

【ベルリン六日同盟】ドイツ政府は近く英獨海軍協約締結と共に急上程許容最大限度の戰艦第四十二戰艦完成を目標に大建艦計畫に着手することになつた

みつちり勉強して 實行に移したい

鹽原學務局長語る

南總督のよき秘書官として一ケ年今回の人事異動で學務局長心得として半島施設の一大スローガン教學振作の力強き遂行に移すべき大役に榮進した鹽原時三郎氏は、總督と隨行、七日午前八時京城驛着歸城したが

現在の朝鮮の學務關係問題には實行すべきことは幾らでもある、これからみつちり勉強して着々實行に移したいと思つてゐる、體位向上については内地でも可成り高唱されてゐるので自分も大いにこの方面に力を注ぎたいと思ふ

と語つた（寫眞は鹽原氏）

初中 等學校の共學問題は相當に難問題で財政を伴ふ、例へば慶北でやつてゐるが中等學校が共學をやつてみるが、力倆、年齡の差もあり、理想ではあるが將來適合主義を採つて行きたい

今後の細部的、即ち事務的折衝は政務總監の手で行ひ、當事者に於て折衝を重ねて行くことゝ思ふ或は會議を開いて民間との諒解を行ふことも事務的折衝だ

鮮滿 産業經濟會議は兩者間の摩擦を緩和すると云つたかも知らぬが、摩擦を緩和する位なら最初から會議など開く必要はない、兩者は益々新業の増進を行ふのが今回の目的でその場所は何處でもいゝではないか、雙方が好きな處を決めたらそれでいゝんだよ

新設機關の名稱は保健社會省に内定

【東京電話】國民保健の向上を目的とする保健社會省の新設については六日の關係各省の協議の結果遞信省の簡易保險局移管問題が未解決として殘され、更に[illegible]内相は[illegible]に拘つて非常時局次長、厚[illegible]内務次官、大村社會局長官、遞信省[illegible]衛生局長などの關係官に湯沢警保局長官を加へて新設機關に移管すべき各省局課に移管事項について打合せを行つたが、内務省は社會局衛生局關係事項、文部省よりは體育所管事項、商工省は工場、鑛山の衛生事務、生命保險監督、保險監督部、農林省は産業組合の共濟などの點については大體既定方針通り決定し、遞信省の簡易保險についても大勢は移管に決して居りこれら各省よりの局課の振り割については

一、社會關係を二分し保健衛生關係を三分して新設省の下に内局として五局を設け、他に外局として一般保險及簡易保險事務を統轄する
一、又は二局を設け内局は

1、保健局　國民保健共濟組合
2、體育局（又は體力局）　國民體位の向上、學校衛生事項
3、衛生局（又は醫務局）　一般衛生
4、社會局　一般保護、福利施設、移民奬勵、職業補導など
5、勞働局　勞働保護

の五局

或は體育保健勞働關係の各省所管事務全部を移管して生活合理局を設置するやも知れず

而して新設機關の名稱は國民保健を主とする關係上『保健社會省』とするに内定した、廣田企畫廳總裁は以上各點の準備するを待つて近く關係省會議を開いて具體案を提示し承認を求めた上、九日の定例閣議に正式附議決定するものと見られる

次の夕刊新小説

一たび發表されるや大センセーションを捲き起してゐる本紙次の夕刊新小説、長谷川伸氏作「國定忠次」は本月上旬より連載の豫定でありましたが、目下大好評裡に連載中の田中貢太郎氏作「曉星雙紙」が作者の都合から豫定より回數が増加しましたので、**新小説は本月下旬より連載される豫定となりました**、この一篇は「國定忠次」の決定版となるべく未曾有の待望の聲に迎へられてをりますが、左に作者並に挿繪畫家の大いにハリキッた御挨拶の言葉を御紹介申上げます

國定忠次（くにさだちうじ）

長谷川伸 作
岩田專太郎 繪

執筆者の詞

明治年間迄の諸書で、國定忠次の名に俠盗の二字を冠らせたもの尠くない、現今の史實家の間にも、忠次大に非なりとして、嫌うつ向がある

と同樣、たとへば「上毛人物誌」は忠次を俠客として扱へど、忠次の生地國定を包含する「群馬縣佐波郡誌」は默殺してゐる、忠次に對するこの明と暗と兩樣の觀定めは、取りもなほさず忠次の生涯をその儘語るに等しいものである

私は所謂親分敵を主人公に、小説も劇も書いてこなかつたが、今度は慣例を破り、天正の昔、城陷り人亡びた國定城下の土着者から生れた人生悲劇の立役者に心の眼が開いたに拘らず、天、彼を亡ぼした前後始終を語るのであるから、作者は、この一篇を以つて、國定忠次に與へる筆供養とするものである

挿繪家の言葉

長谷川先生の「國定忠次」の挿繪を描くことは、私にとつて誠に愉快です、といふのは、今までの長い挿繪家生活においてまだ一度も先生とコンビしたことがありません、今度その機會を得たので、自分としては殿旅物に新しい畫風を創始するつもりで、非常にハリ切つてゐます

近日紙上より

天地玄黃

南總督歸城
×
聖上一時間餘に亘りて、總督より朝鮮事情御聽取遊ばされ彩色々御下問を賜ふ
×
陛下の朝鮮統治に御軫念のほど恐懼感激の極み
×
又復蘇聯兵が越境、暴戻、際限なき不法、はてさて此始末一體どうなる
×
赤帽が紛失した荷物に關する責任についての春田京城驛長の話は滿點
×
試驗苦と家庭への心配が十六少年を自殺に導く、文明國としては呪はしき文明と言はねばならぬ

【赤外線】

馬場内相は江戸ッ子で御家人の三男坊に生れた、後で馬場家に養子に貰はれた小栗三合組だが、内相その昔を述懐して曰く
『世が世ならば僕なんか岡つ引の手先で、朱房の十手をもつて々御用々々と踏込みあたりを出入りしてゐたに違ひない、尤も今だつて多少縁が無い譯ではないがね』と感慨無量の態（寫眞は馬場内相）

人

◇矢島杉造氏（前農林局長）退官挨拶のため七日本社來訪
◇下村海南博士　七日朝來城朝鮮ホテルへ
◇富山修事寧局庶務課長　七日朝新任挨拶のため來社
◇渡邊忍氏（東拓理事）七日入城朝鮮ホテルへ
◇朴榮喆氏（商業銀行頭取）往復一ケ月の豫定で九日午後四時樺太へ出張
◇大内朝鮮軍經理部長　六日黄海道より歸城
◇田中保太郎氏（忠南内務部長）新任挨拶のため七日本社來訪（寫眞は來社の田中氏）
◇渡邊岩毅氏（全南警察部長）同上（寫眞は來社の齋藤氏）
◇公森鮮銀副總裁大塚理事　同伴一週間の豫定で十日頃南鮮及湖南地方へ
◇安井清氏（高周波常務）十日午後二時東上
◇佐方文次郎氏（東拓理事）九日釜山へ

川越大使

【上海六日同盟】川越大使は六日午後九時二十六分着列車で南京より上海に到着直ちに官邸に入つたなほ川越大使は八日上海發大連丸にて青島に赴き同地で四五日滯在の後北平に向ひ今夏を過し、八月末又は九月始め南京に歸還の豫定である

曉星雙紙（げうせいざうし）(1)

田中貢太郎 作
河野通勢 畫

射狼（七）

高崎屋四郎兵衛から五十兩の金を出させた主税は、もう岡田屋の家へ往く必要もなくなつたので、家へ歸る事にして高崎屋の前を離れたが、懐が温いので一思ひに歸る事ができなかつた。

主税はその時深川の六軒堀にゐた。其處に瀟灑な家が荷をおろしてゐた。荷につけた[illegible]の燈は、[illegible]姿を映つてゐる半纏男と、[illegible]の向鉢卷した爺仁をぼんやりと見せてゐた。主税は寄つて往つた。

『おい爺さん、良い酒があるか。』

爺仁は[illegible]の下を溢綿羽でばたばたと掃いでゐた。

『酒は劍菱男山、新川仕入のこたへられねえ奴があるのでさあ。』

『さうか、それぢや一本設けてくれ。』

『それで、お蕎麥は。』

『蕎麥もいるとも。』

であつたといふぢやねえのですか。』

『さうかな。』

その時燗が出來たので主税は茶碗にいれて一呼吸に飲み、それから蕎麥を喫つて歩いたが大川橋へ來てゐた。

『上戸本性あり、やつぱり御本城へ足が向いてるぞ。』

主税はその時四郎兵衛の事を思ひだした。

『氣が弱いたつて、弱いにも程があらあ、だから女房に尻に敷かれるものだ、拙者であつたら、とうに八裂にしてゐるところだが、そこが町人の悲しさか、人生町人に生れる事なかれか。』

『[illegible]として掌を拔つたところで、後の方で物の氣配がした。』

主税ははつと思つて柄をかはした同時にその眼の前へ白刃の光が來た。

『野郎。』

主税は虎の吼えるやうに叫んで對手を透し見た。

『てめへは、この頃流行の辻斬だな。』

對手は背が高かつた。

『拙者は武士だぞ。』

『武士だ、笑はかしやがるな、辻斬をして女郎買ひの資本を作らうとしてる奴が、何で武士だ。』

『拙者は心願あつて千人斬をやつてるのだ、女郎買ひの金ぢやない。』

『千人斬がそれぢや斬つてみろ。』

『斬るとも。』

斬るともと云つたが、對手は踏みこんで來なかつた。主税は刀の柄に手をかけたまゝで對手の容子を見てゐた。

『おい、どうしたい、何故、かゝつて來ないのだ。』

『かゝるとも、覺悟しろ。』

『へい、これは、これで千客萬來と來た、これで今晩は早くしまつて、坊主を早く抱いて寢れるか。』

『おい、爺さん、坊主ちやねえだらう。』

『それやね、旦那、夜や白までもつてね。』

『さうとも。』

半纏男は腹掛からばら錢を摑み出した。

『信州信濃の新蕎麥よりも、おいら爺さん、此處へ極くぜ。』

半纏男は往つてしまつた。爺仁は餅子を浸けてゐた。

『ちげねえ、信州信濃の新蕎麥よりも、何いつてもやつの傍だよ、お客さんは、これから繰りこまうてえところですね。』

主税は浮き浮きしてゐた。

『往くなら遊廓だが、もう遅いお客さん、情夫はひけすぎで、遊廓はこれからぢやねえですか、これから往くのが[illegible]の遊びでさあ、お客さんも、一人や二人、身あがりしてくれる奴があるのでせう。』

『そんな氣の利いた奴があるなら辻斬をしても往くが、そんなものはねえや。』

『辻斬といへば、旦那、昨夜土手

趣味と學藝

紙上博物館 ―三國時代新羅―

―金製太環式耳飾―

出土地慶尚北道梁山邑梁山面、此の古墳は橫口式石室の壯大なるもので、主葬者二體の外に三殉葬があり、副葬品の燦然とした三國時代の風俗を知る、長さ七・六糎（總督府博物館藏）

このごろの金剛山 ② ―加藤松林

山中ではいま頰白がしきりに啼いて居ります、どうかすると降るやうに啼いて居り、時々はうぐひすの聲も聽へ、そのほか名も知らぬ鳥の聲も雜つて一人で渡り渡り步きながらもなんとなく賑やかな心持になる、しかし此れも陽が傾くに從つて次第に靜かになります、さうすると今度は急に溪流や瀧の音が高く聽へる樣になり、其所にも此處にも白い木蓮に似た花が咲いてゐるのが目につきます、氣をつけて見るとまだ外のいろいろな山花や草花が咲いてゐます、小さなあやめに似た花、白い小さな花の密生した手鞠のやうなのや紅い小さな姬百合など實に樣々です

◇

明鏡台の裏手では岩の上で暫く憩んで暮れてゆく溪間の氣分に浸りました、仰ぎ見る遙かの岩の上高く釋迦峰の頂きは夕陽にうす赤く染められて、手の屆きさうな北側此處にやはり木蓮が白く浮いて居る、この花はかうした夕暮れの濕つた空氣の中では殊にほのかに美しいものですね、水面から茶を飲みながらふと李白の「兩人對酌山花咲、一杯一杯復一杯、我醉欲眠卿且去、明朝有意抱琴來」を思ひ出すのです

長安寺はあまり畫材にならないところですが今度は苦心して二三枚のスケッチをしりました、此處から見た暮れてゆく釋迦峰はなかなか趣があり、その下に連らなる松と樅の黑い密林も風景を引立て、居ります（つゞく）

みすゞ會例會 八日午後一時よりほあぐらんに於て開催、詠草は一首を六日までに濱江通一五藤江奈津子宛送附のこと

犯罪へ科學の挑戰【下】

警報を鳴らし寫眞もとる
僞物の鑑定・泥棒除け

もっと物凄いのは、飾窓の硝子のすぐ背後に、上下から飛び出る二枚の鐵板が裝置されて居り、飾窓が破壞されると、殆ど同時に之が閉まる。若し泥棒が手が早くて、閉まる以前に、飾窓の中に手を入れる事に成功すれば其の手は却つて上下の鐵板の間に挾まれて、拔きさしならなくなつてしまふ。幸に此の裝置は、罪人に對しても親切で、鐵板の端はゴムで蔽つて、腕の骨が挫ける事はないやうに出來て居る

次に防犯科學の立役者に紫外線がある。進步的な銀行や計算事務所では、此の紫外線を色々な目的に使用して居る。改竄した小切手、贋造紙幣、證書其の他の文書の改竄、郵便の署名、古印紙の再使用等々何れも紫外線下で容易に檢出される。監獄では囚人が目に見えない藥液で書いた秘密通信で外部と連絡を取る事を防ぐ爲紫外線で檢査する

紫 外線の作用を簡單に說明して見れば、紫外線自身は人間の眼には見えないが、物體を照射して螢光を發する特性がある。大抵の物質は紫外線に照すと、其の物質特有の色の螢光を發するのである、其れ故、紫外線を使へば改竄小切手の發見などは素人にも容易な事である。紫外線で照すと、改竄した文字はもとの文字とは異つた螢光を發する。犯人がどんなに巧妙にインキの色を似せても、紫外線を欺く事は出來ない。帳簿の檢査にも紫外線を用ひれば改竄した個所などは一目瞭然である

小 切手や重要書類の署名を保護するには、署名用のインキの中には何時も紫外線下の螢光色の判明してゐる化學藥品を或る量だけ混入して置くと宜しい。僞署の署名は檢査すると螢光色が違ふから直ちに發見出來る

商 品をトラックで運ぶのに途中盜難の出る恐れのある時など矢張り紫外線が有效に利用される假令警官が其の盜難を逮捕する事が出來たにしても裁判所では其の品物が盜品たる確實な證據を要求するのであらうし、簡單に犯人と決定する事は出來ない。から言ふ時に紫外線が物を言ふ。例へば絹織物の荷が盜難に遭つたとする。盜賊は勿論荷に附いて居る荷札や其他、目印になるものは取つて捨ててしまふに相違ない。しかし若し荷主が其の絹布に特殊の化學液體で荷主の姓名や住所を書いて置けば盜品を紫外線にあてれば此の姓名や住所が忽ち現れて、荷主の所有權が簡單明瞭に證明される事とならう

最 後に、科學の粹を極めた泥棒除け裝置として、米國で、金庫や證券や、其他貴重書類を運ぶのに使はれてゐる。特殊な裝置を施したメッセンヂャー・バッグがある之は外見は何の事もない革の鞄であるが、其の中に秘められて居る裝置は精巧を極めて居り、此の鞄が、所持者の手から奪はれると自動的に鍵がかゝる外、鍵けと同時に爆音を發して、周圍の注意を惹き濃厚な煙を發生して、剽盜が持つて逃げる後に、曳痕彈のやうに煙をたなびかせ、警官は何處までも此の煙を辿つてゆけば、犯人の所在が突き止められるのである

テレヴイジョン 擴大に成功す

テレヴイジョンはアメリカでは疾に實用時代に入つたが何としてもその缺點は映寫が小さい事だ。ところが今度アメリカで映寫を二千六百倍に擴大するテレヴイジョン撮影機が發明され最近ニューヨークのラヂオ技術大會の席上始めて披露されたが完全に實驗に成功した、實驗に用ひられたのは橫一・八吋縱二・四吋の寫眞で先づ之を三尺に四尺の幕に映したところその鮮明さは先づ家庭用の映畫程度にハッキリしてみたが更に之を八尺に十尺にまで擴大して見たら百尺位離れたところからも立派に見へテレヴイジョンにあり勝ちな縞模樣もなく列席の技師達からも完全に近いとの折紙が付けられた、尤もこのテレヴイジョンは目下のところ劇場の設備に用ひられてゐるだけで發明者のR・ロー博士もまだまだ改良の餘地があると言つて引續き研究を進めてゐるから近い中に家庭にも利用されよう

日本畫夏期講習會
廿三日から來靑閣で 申込は廿日迄

半島における東洋畫の趣味普及を目ざして七月廿三日から廿九日に至る一週間「日本畫夏期講習會」が本社來靑閣で開かれる、講師は金以堂氏、加藤松林氏、松田黎光氏、江口敬四郎氏のお歷々で山四氏の肝煎、「朝鮮敎育會」の後援新古諸流派の解說から一切の技法に就て初步より專門に亙り臨畫指導をすることになつてゐる、講習科目は初步の者を一組として繪論及び東洋美術史の概略、材料用具の解說 寫生製作 運筆の各方面を指導し、經驗のある者を二組として繪論、寫生、製作を講習する規約になつてゐる、講習時間は午前の部は九時から午後一時迄、午後の部は二時から六時迄で會期中に製作品展覽會、美術講演會、茶話會等を催し、會員に修了證を授與される筈である

なほ希望者は男女年齡を問はず歡迎、七月廿日までに講習料五圓（但し學生は半額割引）に入會金一圓を添へ京城本町三丁目九霞山房畫具店に申込むこと、用具、材料等は會場內で出張販賣の設備をなすことになつてゐる

不連續線
鞄

鞄がほしくて仕方がなかつた。それも旅行用の大きなものでなく、小さい折鞄だつたが、なかなか買ふ勇氣が出なかつた。否、勇氣が出なかつたといふよりも、經濟が許さなかつたのである。

ところが、日を經るにつれて、ますます鞄の慾望は強くなつた。若いサラリーマンなどで折鞄を持つてゐるのに出會ふと、何となく頁けたといふ感じがしたし、年配の人が持つてゐるのを見れば、一層その人が偉く見えたりした。

彼は、勇を鼓して買つた。それは、無論、月賦だつた。

永い間ほしいと思つてゐたものをやつと買つて自分のものにした時の嬉しさは、幾つになつても子供の頃と同じだつた。

しかし、さて、その鞄へ入れるものがなかつた。今まではしくてたまらなかつたのも、實は、必要の上からでなく、體裁の上からだつたことが、初めてわかつた。

彼はその中へアルミニュームの辨當箱を入れる事を思ひついて、以來、彼は、辨當持參で通勤することになつたが、誰も、彼の鞄に辨當が忍んでゐることには氣がつかなかつた。

その代り、彼は、鞄を持つてゐる人さへ見れば、もう感心するどころか、あの中には辨當が入つてゐるだらうと思ふやうになつた。

旅の笑話三題
高麗屋に聞いた話

旅順での話ですか、あつしは軍部から廻された立派な自動車に乘りましたが、他の者は車が足りないので赤十字の傷病自動車が廻されてあるんですよ、皆の者がお互に顏を見合せて嫌な顏をしてゐる、ところがさて乘つて見ると乘心地は、たいしたもの何にしろ傷病兵が乘るのですからネエ、それからといふものは皆自動車は赤十字と云ふので大歡迎ですよ

◇……

平壤では一座の或る者が夜の散步に出かけましてネ恰度汽車踏切の所に朝鮮人が一人立つてゐるんですよ、ところが、汽車が眞黑い煙を上げて驀進してくるではありませんか さア…言葉は解らん！其人『汽車ポッポ汽車ポッポ』兩腕で手を廻して敎へるのですがチットも通じないのですよそれで今度は『エンエンハエンエン汽車ポッポ』とし都しまぎれに指さした所、其の朝鮮人が危い所でヒヨックリ下りたのですよ、昔で云へば解ると思つて『汽車』とやつたのださうで

◇……

平壤から南をさして行く途中釣が瀧山田の中に下りてみて百姓さんの着物は白いし、どれが鶴やら人やら、と云ふんで一句やりましたよ、『あそこにもこゝにも鶴の植田哉』とネ（高麗屋は幸四郎丈の雅號）

逢瀨嬉し七夕星
七月の大空を仰ぐ

銀河を中にして美しいロマンスの夫婦星！

織女星は北半球で最大の光輝を放ち、地球から廿光年

☆

七月はじめの太陽は南の高度いよいよ高くわれ等が頭上に迫つて來た、日出日入の方位も高度及び最西より北へ二十三度餘り移りそれがためこの頃の晝の長さは一番長い、上旬双子座に位置して晝の燈光をこの地球へもたらす太陽は一日午前四時二十八分東に朝日をつゝいでより午後七時一分西へ沒す。かくて晝間は十四時卅三分、夜は九時二十七分で晝は夜より五時間と六分長い、つまりこの一日の晝は一年中で最も長いわけである

七日は黄經百五度で『小暑』これから愈々暑さは本格化して來た

☆　☆

二十日『土用』となり、二十三日黄經百二十度で『大暑』あつい暑いの悲鳴が地上に起るのはこれからだ、七月の終り三十一日の日出は四時四十七分、日入六時四十七分で晝の長さはカッキリ十四時間一日に較べると卅三分短くなつて來た

☆

一日が下弦の月で魚座に位し月出午前十一時十一分、月入午前十一時廿五分である、八日双子座で新月更に姿相を追ふて十日は日沒後の西天に二日月の姿をみせ十一日は三日月となつて現れる、上弦となるのは十五日で乙女座附近でそれから夜半西そらに低いスピカの姿態に惹かれ西へ沈んでゆく、二十三日は滿月午後六時半の東上だ、蠍座の花園を逝く銀盤の冷光はそぞろ凉味萬斛に價しよう、かくて三十一日羊座にかへり七月の月相は再び下弦に變する

☆　☆

この月の四大遊星陣——

火星——上旬午後二時頃東上、夜風を迎へる、夕刻には南中する、そして火星は地球を次第に遠ざかりその光度マイナス一等

金星——マイナス三・七等の曉の明星で早曉の露しげき野草を剪る野人には得難い聖なる光りであらう、日出の約三時間ほど前東上する星

木星——日が落ちると同時に射手座のひがし下に青光を滴へて上つてくる

土星——上旬午前零時に東上する早曉の星、その光度は一・三等、下旬は午後十時ころ東上する

☆　☆

七月の星座

天頂——牛飼、冠
東——ペガスス、水瓶、海豚、山羊
西——獅子、海蛇、コップ
南——蠍、蛇、ケンタウルス
北——龍、白鳥、獵犬、ヘルクレス

七夕星は銀河の西側天頂近くの一等星織女と對岸の南寄りの中天の一等星牽牛が銀河を挾んでロマンスを語つてゐるが織女星は琴座の主星ヴェーガを指し北半球では最大光輝を放ちその距離は地球から二十光年、しかもわが太陽系は一秒二十キロの物凄いスピードでこの星に向つてフッ飛んでゐるから興味に深い、牽牛星は鷲座の主星アルタイルでその距離は十六光年——光りと同じ速度をもつた飛行機がもしあつて、それに乘つて行くと十六年かゝる遙かの星である

今晩のラヂオ

六時三〇分ラヂオスケッチ（東）アタゴ童話劇團▲七時三〇分講演（城）下村宏▲八時人形淨瑠璃（大）豐竹呂太夫▲九時落語名作選第二夜（大）三遊亭圓馬▲一〇時一〇分七夕の夜空を探る（城）仁川府山手町觀測所より中繼

普通學校兒童の家事裁縫
吳貞華氏著

本書は普通學校兒童の家事裁縫の參考書として編纂されたもので四、五、六年用の三冊に分れてゐる、何も皆教材は實地に役立つやう、內鮮を按配し、西洋の風俗習慣をも參酌して都市共に通ずるものを採擇してゐる、殊に文章は平易で興味深く書かれてあり、理解を深めるために工夫せる挿繪を配してあるので兒童の參考書としては此上もなく立派なものと言へやう、著者が多年兒童敎育に從事せる體驗が全冊にあふれて居り、立派な女性を涵養する上に多大に役立つものと思ふ（定價各冊廿五錢、送料六錢、京城府太平通二丁目四四番地內閣地方行政學會朝鮮本部內朝鮮公民敎育會發行）

新刊紹介

▲日本經濟年報（第廿八輯）「準戰時體制下の財閥の役割」「生產力擴充と景氣」「各經濟部面の分析と見透」（一圓、東京・日本橋本石町三、東洋經濟新報社）

▲詩文學研究（創刊第一輯）新日本詩建設のエスプリの下に、詩、エッセイ、研究、感想等を淸新な單行本に纏めたもの（八十錢、東京・豐島・池袋一ノ五二〇、詩文學研究會）

▲國際觀光（三號）三十錢鐵道省國際觀光局內國際觀光協會

▲行政經濟（創刊號）四十錢東京市麴町區富士見町一丁目經濟科學研究會

▲大日（七月號）三十錢東京市神田區司町一丁目十六日社

▲漁村（七月號）十五錢東京市赤坂區溜池町一大日本水產會

▲荒野の呼ぶ聲（賀川豐彥氏著）表題の小說外『瑞岩地帶』『瑞雲の國』二篇（一圓二十錢、東京・麴町・三番町一・第一書房）

▲密敎概論（高神覺昇氏著）難解なる密敎の敎義を順序立てゝ而も平易に解說した、曾つて好評を博した前著の改訂增補版（一圓八十錢、東京・麴町・三番町一、第一書房）

夕立勘五郎（54）

神田伯治演　藤井耕遜畫

腐っても鯛は鯛

幸『サアどうか一ツ先生のお腕前を見せて戴きたい』

源三郎は又四郎にニッコリ笑つて

源『承知いたしました、早速源三郎と、お手合せを願ひませう』

幸『宜しい、心得た、門人共稽古の端に控て能く見て置け、此方と師匠又四郎殿と立合ふから』

○『ヘイ〳〵』

と云つて門人共、日頃若旦那に何か気ふもんだか、眼を丸くして見て居る、後に引退つた大河原源三郎の又四郎が、見ると驚いた、幸太郎の剣術は形なしだ、大変な天狗だから、モウ少しどうにかなつてゐると思つて、ポン〳〵と二三合打合つて、

源『お面だッ』

ボカリ、頭を殴つた、

幸『うつた』

源『お胴ッ』

幸『又打つた……』

図々しい男で、打つた〳〵でごまかしてゐる。

源『お突きッ』

ウーンと力を入れて突かれたから幸太郎、ドタンと後に打倒れた。

幸『参つたッ』

是では真逆に打つたとも云へない、

源『モウ宜しいか』

幸『イヤどうも恐れ入りました』

源『貴郎は大変な小天狗だ、田舎廻りの剣術使が仕込んだ腕、お前さん位下手なものはない、又貴郎を負かすべき腕があつても、皆な剣術使が迎ふ世辞に負けるのだ、村の若い衆や町の者の中にも貴郎を負かすものがあるだらうが、是も皆な本術で負ける、剣術はモウお止しなさい、商人は商人らしく、商売の役に立つやう、是から剣術を習ふ暇があつたら算盤や秤の目をせゝる事をお心掛けなさい、生兵法は大怪我の基、マア止した方が宜しい、稽古の方へ精を出しなさい、益に為らぬ奴は御師匠よりも上手です』

幸太郎と云ふ人は馬鹿も馬鹿おやアない、是へ両手をついて、

幸『アヽ、私が悪うございました、阿父さんに御苦労を掛けて誠に済みませんでした、先生の仰しやる通りモウ以来剣術などは振廻つても見ません』

阿父さんも悦んで、

幸『どうも師匠さん有難う存じます、倅が是で剣術の稽古をしなければ、こんな嬉しい事はない』

幸太郎が改心したので親父さんは大悦び、

幸『どうか師匠さん家に遊んで居て下さいまし』

幸『私も急く旅でもないから、それでは御厄介になりませう』

といつて、遂に厄介になつて居る。悪い奴でも元を正せば四百石も戴いて居た徳川家の御旗本、殿様と云はれる身分だから何處かに品格がある、又師匠を殺し、博奕打の所に厄介になつて居て、罪科を破つて逃げて来た位、危い橋を二度も三度も渡つて居る奴、昔の事をして居るから、云ふ事に隙がない、誠に穏かで、品がよいから、榊原先生々々といつて、信用をされた、半年ばかりの内に何のお話もなかつた。

幸『ねえ榊原先生』

源『アヽ御子息なんだ』

幸『どうでせう、貴郎遊んでゐても勿体ないでせう、剣術の道場へ師範代にお出でになりませんか、私の家から通つても宜うございますけれど』

源『ハア何處ですな』

幸『所の上田の松平家の御家中でございますが本町にお在でゝす』

源『ハア、何と云ふ方だな』

幸『正木忠左衛門といふ先生です』

社說　冷飯冷水主義

支那の新生活運動は、最近その三周年の祝典を擧げ、委員長蔣介石氏は南京よりラヂオを以て祝典の挨拶をなした。新生活運動は一九三四年の提唱にかゝるものであるが、その何であるかについては嘗て一度本欄に於て紹介したこともあるが、正直のところ、社會運動としては明確な具體的な目標を持たず「新生活」といふ抽象的概念から出發して居り、此點所謂自力更生運動とよく似てゐるところがある。新生活運動の發祥地は南昌であるが、その發祥當時提示された指標によれば『一國の文化の高低、國力の強弱は、全く一般國民の生活形態の優劣によつて決定される。生活を離れては所謂文化も知識も道德もない。故に、生活形態の優劣は國家乃至民族興亡の鍵であると言へる』とあるところから見れば、此運動は生活形態の改善運動ともいへる。

×

一體新生活運動なるものゝ發生の動機をなしたのは、赤軍の脅威であつたことを知らねばならぬ。一九三四年といへば、蔣介石の赤軍討伐の戰爭が高潮されてゐた時で、丁度その時に根據地も江西省の南昌に於て新生活運動が提唱されたのである。かゝる歷史的關係によつても明らかなやうに、新生活運動の提唱された直接の動機は、明らかに赤軍の脅威に對して自らを強化する必要に迫られたことにあつたのである。即ち、何でもいゝ、民衆に一つの新しい刺戟と活力とを與へるために提唱したものである。蔣介石は支那國民を強化すべく此の運動を、自分の都合のいゝやうに指導したのであるが、蔣介石の訓示その他を綜合して之を見るに、大體に於て反動的な復古主張を高調し、民衆の心理をば社會問題から遠ざけて、日常生活の上に定着させやうとし、何事も實行主義で形式に服從するものでなければならぬとしてゐる。

×

更にこゝに特に注目すべきことは、新生活運動は、日常生活の軍事化を強調してゐることである。蔣介石は言ふ、日本では冷飯を食ひ、冷水で顏を洗ふ、日本人は斯うして平常から戰爭の訓練をしてゐるのである。だから支那もこれに倣はなければ、日本とはとても太刀打ちは出來るものではない、と。之を蔣介石の冷飯冷水主義と言ひ、新生活運動中最も有名なものであるが、これが新生活運動宣傳の重要にして効果的なスローガンとなつたことは否むことが出來ぬ。新生活運動は軍覺國民強化運動であり、軍事化運動であるともいへるのであるが、蔣介石の眞の心を洗へば「小さいことが完全に出來ないうちは大きいことに就てとやかく言ふな」といふにあつて支那國民を日常生活に定着させやうといふことにある。赤軍の脅威が除かれた今日、抗日を看板に新生活運動を指導することが出來なくなつた以上、今後の新生活運動の指導は日常生活に定着させることが裏面の努力となるであらう。

現代社會に即して　司法々規改正
委員會で總監の挨拶

本年四月設置せられた司法々規改正調査委員會は七日午前十時本府第三會議室でその第一回委員會を開催、委員長大野政務總監出席の下に朝鮮に於ける司法々規改正に關し重要な審議事項を上程審議し同十一時散會した

司法々規改正調査委員會委員長挨拶

過般司法々規改正調査委員會の設置及委員等の任命を見本日茲に第一回の委員會を開催するに際り一言所懷を述べたいと思ひます

御承知の如く朝鮮に於ける司法々規は日韓併合以來歷代當局に依つて着々整備せられ半島民衆の法律生活に顯著なる向上を齎し得たのでありますが尙て向來の沿革の點を徵して居ることを免れないのであります加之日に新なる社會の進步に伴ひ之等法令中改廢を要するものも尠くない狀態でありまして從此相俟つて現下朝鮮に於て制定改廢の要ありと認めらるゝ司法々規は唯に一二に止まらないのでありますが就中當面の急務と目せらるゝものは朝鮮人の親族、相續に關する慣習の再檢討と之が成文化の事業とであります從來此の點に付慣習の不明瞭なものが尠からず之が爲めに一般民衆の蒙る不利不便は蓋し想像の外であります して速に成文法を制定すべしと官民の齊しく要望し來つた處であります

恰も內地におきましては民法親族、相續篇の改正事業大に進捗し既に其の大綱に付成案を得るに至りましたので朝鮮に於ても此の機會を以て現行の慣習を更に檢討し現代の社會生活に即する適切なる成案を得て此の要望に應へ尙爾餘の司法々規に付ても夫々緩急を考慮して漸次調査の步を進め以て其の完璧を期したいと考へるものであります

然しながら法令改正の事業は啻に非常な困難を伴ふのみならず其の改正の當否は直接民衆に大なる影響を與へるのでありまして殊に前述慣習の成文化の如き其の重大性を痛感する處であります從て之が調査の愼重を期すべきは茲に言を須ひざる所でありまして本委員會設置の趣旨も亦此に在るものと存ずるのであります

各位は本務御多端のことゝは察しますが以上の趣旨を御諒解の上本委員會が所期の成果を收める樣十分の御努力あらんことを望んで已まない次第であります

司法々規改正調査委員會の成立經過說明

本委員會は去る四月十七日設置せられ六月十日委員十六名の選任を見たのでありますが實は昭和二年五月以降同七年三月末日迄同樣の組織と目的とを以て設けられて居りました同一名稱の委員會があつたのでありまして本委員會は寧ろ其の繼續と見るべき性質を有するのであります

前回設置の委員會におきましては當時直面の問題であつた民事訴訟法の改正に伴ふ朝鮮民事令其の他訴訟手續に關する規定の改正につき先づ調査を遂げ續いて合有不動產の登記に關する規定、信託に關する法令の制定等に付審議を重ね夫々成案を得て朝鮮民事令其の他關係法令の改正實施を見るに至つたのであります然るに昭和七年三月末日行政整理のため同委員會は遂に調査の中途にして廢止せられたのであります是に先だち內地に於きましては民法、刑法、商法、等大法典の改正事業は着々進行し之等法典の改正に伴ふ朝鮮の司法々規改正及從來懸案の法令制定に關する調査等孰れも重要且困難な事業と目せられ到底一朝一夕に調査を完了することは不可能と認められましたので右委員會の廢止後も引續き法務局及裁判所の高等官等若干名を以て事實上委員會を組織し每週一回會合して民法親族相續編の改正に伴ふ朝鮮民事令中の改正に付鋭意研究を行ひ尙其の間昭和十年二月以降同年十一月迄辯護士法の改正に伴ふ辯護士規則の全面的改正調査に關り昭和十一年四月朝鮮辯護士令及附屬關係法令の公布を見る等の經過を以て今日に及んだのであります

而して現在調査中に係るものは前に申述べました民法親族、相續編の改正に依る朝鮮民事令中改正の問題でありまして其の調査方法として先づ朝鮮人の親族相續に關する慣習中特に重要となるべき重要項目四十三個を選んで審査の目標とし之を中核として民法改正案各條案と朝鮮人の當該事項に關する慣習とを仔細に比較檢討し民法改正案に依るべき事項と特例即ち猶存置すべき慣習とを審議しつゝあるのでありまして既に第一次の審査を終り目下第二次の審査中に屬するのであります

以上の如き經過を辿り茲に本委員會の開設を見た次第でありますが法務當局としましては本委員會に於て先づ朝鮮人の親族相續に關する慣習法の成文化及之に關聯する家事審判所の創設に付審議に着手せられ逐次其の他司法々規に付改正調査を行はれんことを希望する次第であります

大藏・日銀の諒解が成立の先決要件！
有賀氏東上後に具體化か
殖銀の申込額は三千萬圓

殖銀長期債の鮮銀引受け

殖銀の殖銀債に對する長期金融に就てはこのほど殖銀より鮮銀に三千萬圓の融通方を申込んだが加藤總裁が東上し不在のため相互の意見を開陳したに留り何等具體化してゐず有賀殖銀頭取が東上加藤總裁と交渉のうへ具體化するものと見られてゐる、而して交渉のポイントをなすものは長期金融の場合に擔保物件を殖銀より鮮銀に提出する事及鮮銀が殖銀債券を引受ける場合は殖產債券を日銀の見返り債券とする事等で技術上さしたる難關はないが、これに關しては長期金融の性質上鮮銀としても大藏省及び日銀の諒解を得なければならず加藤、有賀兩主腦者が緊密に提携して兩當局に諒解を求めることが必要條件となつてゐる、從つて東京に於ける兩氏の交渉如何によつてこの問題が解決されることゝなるが從來のゆき掛りでは上長期金融の成立までにはなほ紆餘曲折が豫想され各方面の深甚な注目を惹いてゐる

肥料輸送狀況　七萬五千瓲

鐵道局六月中の肥料輸送狀況を見るに一時杞憂された旱魃も下旬の慈雨によつてその懸念を一掃されたため肥料の動き旺盛となり、管內取扱は高級低級もの合計七萬五千七百四十五瓲でこれを前年同期に比較すれば四割九分の激增振りである、尙元山管內の四萬七千九百四十三瓲が依然優勢を保ちそれも主として興南積送に依るもので九五%までを占めてゐる尙ほ之を前月（五月分）に對比するときは三萬三千百九十四瓲の超增でその中硫安が二萬二千三百三十一瓲と光を放つてゐる

貯銀決算

朝鮮貯蓄銀行の上期決算はこの程終了、總會は來る二十六日開催を見る事となつたが利益金處分案は次の通りで此外配當に比し內部保留の方が多い餘裕ある決算振りである（單位圓）

當期純益二四四、四七七▲前期繰越五五、八一二▲合計三〇〇、二九〇▲之が處分次の通り▲法定積立四五、〇〇〇▲配當平均積立一五、〇〇〇▲役員賞與一〇、〇〇〇▲配當（八分据置）一〇〇、〇〇〇▲特別積立五〇、〇〇〇▲退職基金二〇、〇〇〇▲後期繰越六〇、二九〇

尙總會附議事項には重役の任期滿了改選の件があり伊森頭取、辻本取締役、木村監査役、金監査役の任期滿了するが夫々重任の豫定

上期の撤收高　二千八百萬圓
鮮銀券回收

本年一月一日鮮銀の在滿支店が滿洲より撤退以來半期を經過し鮮銀券の回收は滿洲中央銀行にその事務を委託してゐたが六月末を以つて二千八百萬圓を回收した、この外關東州及び朝鮮に流入したものが相當ある見込みであるから鮮銀券の滿洲流通高は八千萬圓程度といはれた事に比すれば少くとも三分の一は回收したことになる

夕刊後の市況

◇…大阪短期引跡

大新	九三、三〇	一〇高
新鐘	一八九、三〇	一〇高
日產	八一、七〇	不變
新東	一五五、六〇	一〇高

◇…橫濱生絲後場引　當八八七、〇　先八六八、〇

◇…福井人絹後場引　當八三、七〇　先八四、〇〇

實物後場　京南鐵道二七圓六、東拓十木一一圓五、神戶製鋼新四〇圓五、東洋パルプ二九圓五、朝鮮ドレッヂ三三圓四、大日本紡新五七圓五

主競技場の改造　具體化を急ぐ
從來案より二千坪擴大

【東京電話】延び／＼となつてゐた明治神宮外苑競技場の大會々場問題も七日外苑評議委員會の結果條件附でこれが改造が承認され、いよ／＼主競技場評議委員會に直ちに外苑競技場改造答申書を作成し、警視京府知事の承認を經て內務省社寺局に回附、正式決定の手續きを執ることゝなつた、內務省では回附をまつて直ちに組織委員會に改造案に對し承認された條件を正式通告する筈であるが、一方改造案に就ては七日も外苑評議委員會に提出した內務省案の外東京市前に外苑競技場設計者小林政一博士作成の兩草案の再檢討を行つて具體化を急ぐ豫定で、外苑競技場には既に繩張りまでされてをり問題のスローモーの評あつた主競技場問題もかくて急速に決定の段取となつた

なほ七日の評議委員會に提出された內務省原案によるとスタンド總面坪七千五百坪その收容力七萬五千人から九萬人前後となる見込み、改造條件とされた現狀鐵西方買收の件は現競技場に沿ふ宮地の外更に溝渠を隔てた現住宅街一帶に及ぶもので從來の案に對して約二千坪の擴大となる見込みである

外苑管理評議委員會

【東京電話】東京大會主競技場としての明治神宮外苑競技場の改造案は七日午前十時から外苑管理部で開催された外苑管理評議委員會の結果、外苑の風致を害せざる程度で改造を承認することに決定、一時半正式に發表された、同評議委員會はこれら承認に際して左の通り條件を附した

一、外苑運營上不適當な行爲及設備厳禁
一、オリンピック大會施設上必要を生じたる場合は外苑現狀鐵西方の土地を買收することあるべし

この條件は外苑風致上及び內務省から提出された諸條件にいくらか修正を加へたもので、尙修正條項及技術條項については內務省及管理者でこれを行ふことゝなつた

朝鮮も爲替強化

大藏省は外國爲替管理法に基づく（大藏省令改正即ち輸入爲替管理規程の制定及び無爲替輸出其他の強化）の件は愈々七日發布されるので本府でもこれに從つて外國爲替管理法を公布されることゝなつた

殉難六勇士　守備隊葬
盛大に行はる

【惠山鎭電話】長白縣十三道溝に於て共匪討伐戰で名譽の戰死を遂げた七十四聯隊國境臨時派遣部隊中澤清一氏以下五上等兵の守備隊葬は七日午前十一時から惠山鎭尋常高等小學校に於て嚴かつ盛大に行はれた當日は日滿軍警、學校生徒甲山三水郡守各公共團體その他地方有志など七百名の參列あり、遺骨は零時半戰友に守られ感興に向つたが、沿線に於ては九日午前十時から聯隊葬を行ふはず、また入院中の負傷者は經過良好である

本社委託金

七日本社を訪れた京城府內一匿名氏は病氣全快祝賀に代へて金十五圓の防空獻金を寄託し來つたので本社では軍愛國部に獻金手續を執つた

東拓が北滿で　機械化農業經營
北安鎭に六萬坪買收

東拓の北滿農事經營は北安鎭に六萬坪の集團地買收を終へ本年より機械化農業經營へ乘り出す事となつた、同社ではこの技術擔當者に木浦支店次長の猪又正一氏を派遣する事となり、同氏は六月末に既に赴任してゐる

朝鮮佛教協會生る
會長は有賀殖銀頭取

有賀殖銀頭取、金融組合聯合會長等の斡旋によつて六日午後四時から朝鮮ホテルに內鮮佛教關係者七十餘名を集め佛教懇談會を開催し內鮮佛教々徒が相提携して朝鮮佛教の振興を圖るべく協議した結果朝鮮佛教協會を創立することに決定會長に有賀光豐氏、副會長に矢鍋永三郎、朴榮喆兩氏を選び今後內鮮佛教が固く手を握つて大いに朝鮮佛教の復興と振興を圖ることになりこれが具體案を定めたが、全鮮の青年佛教徒を一堂に集めて修行せしめ或は全鮮の內鮮僧侶に講習を行ふなどである、なほ佛教會館建設をも目標にして進むはず

雲の寫眞を懸賞募集

主催　全朝鮮寫眞聯盟
後援　本府觀測所　京城日報社

昨夏以來一ケ年に亘つて行はれた半島の劃期的大事業である朝鮮事情宣傳寫眞は、各方面から絕大な歡迎を受けて六月末を以て締切り、目下山の如く集まつた印畫の整理中であるが、更に引きつゞいて今度は課題寫眞として「雲」の寫眞を募集する事になつた、夏雲奇峰多し、しかも、千變萬化の夏から初秋にかけての雲の姿こそカメラファンにとつて大きな魅力である

規定　◇「雲」懸賞資格——全朝鮮寫眞聯盟に加盟濟みの會員に限る◇印畫の大きさキャビネ形以上◇一人にて何點にても出品する事を得◇締切九月末日◇印畫送り先き　京城日報社內聯盟事務所◇十月に展覽會を開く◇審查員及賞品等追つて發表

講演と映畫の會

八日午後六時半　本社來青閣で

演題　お灸と健康に就て

ラヂオ放送や婦人俱樂部其他新聞等でお馴染深い
講師　本村博生先生

輓近お灸療法は現代科學的に其の作用が確立せられ、旺んな勢を以て復活し、あらゆる疾病者が、此療法によつて救はれつゝある現況にある事は一般に知らるゝ所であるが、婦人殊に小兒の如きは、此の偉効ある本邦古來の療法も熱用者の熱き事は誠に遺憾なる事とせられたるが現代科學の進步は此の缺點を除去したるのみナトレス灸によつて小兒も樂々と施灸する事が出來る事となり、一般に歡迎せられつゝあり、此の度灸療界最高權威本村博生先生の渡鮮を機會に、お灸の原理作用等に關する講演を開く事は、時節柄有意義なる事と考へ幸ひ同先生の快諾を得、講演會を開催し、且つ同先生苦心の製作映畫、人體內臟血液循環狀態とお灸の效果作用に關する顯微鏡擴大寫眞、學術寫眞映畫及其他餘興映畫等を上映せられる事となりました。病む方は勿論無病長生を希望せらるゝ方の御來會を希望致します
（お灸診療會の期日、場所は追て本紙上に發表す）

主催　ナトレス灸同好會
後援　京城日報社　每日申報社

世界的發見の生物藥

病弱な方は榮養を吸收する働きが弱いので、滋養物を食べても、それを血となし肉となすことが出來ず、榮養劑を用ひても多くは成分が單一で、しかも用量が極めて少いので、身體に必要な榮養量を充す事が出來ませんから、その効果も非常に微々たるものでありました。

わかもとは、か樣な弱い榮養機能を強めて、毎日の食物を血となし肉となす力を與へる、世界的發見藥であります。即ち從來の榮養劑と全く違つて、ヘーフエ、アスペルギルス・オリーゼ等の藥用微生物を活性のまゝ藥劑としたもので、その中にはアミノ酸、グリコーゲン、カルシウム、ビタミン等の貴重な榮養分を多く含んでをりますが、なほ十數種の活性酵素やホルモン性物質等を含みそれ等の綜合作用によつて、衰へてゐる胃腸の組織を丈夫にし、全身の器官を活潑にし、病弱體を健康體にする「細胞原形質賦活作用」がその特徴であります。

赤ちゃんの發育素

梅雨から炎暑にかけては、赤ちゃんの受難期であります。我國の乳幼兒死亡率は世界文明國中第一位にありますが、一年中の死亡數の大半はこの時期に、榮養障碍で斃れるものであります。

最も多いのは消化不良、乳兒脚氣等で、いづれも哺育料たる母乳あるひは牛乳等の榮養の缺陷から來るものであります。特にビタミンB複合體の不足が原因となつてゐることが多いといはれます。

わかもとは生物界第一といはれる優秀なビタミンB複合體の給原で、ビタミンB劑と稱せられてゐるものよりも豐かな含有量を持つてをりますが、そればかりでなく哺育料中に不足し易いアミノ酸、グリコーゲン、カルシウム等、赤ちゃんの發育に必要な成分を多く含んでゐて、それ等の綜合作用により、榮養障碍を防いで、梅雨から炎暑へかけて受難期を健康に過させます。

弱い赤ちゃんが丈夫に

疲勞の原因は何か

勞働や運動をして疲れるのは、エネルギーの源となる成分が疲勞物質に變つて筋肉や血液の中に蓄積され、全身の活動を鈍らせるからです。この狀態を續けてゐると、肉體の抵抗力が次第に低下して、やがて結核等の犯す所となります。

疲勞を恢復させるには、新陳代謝機能を旺んにして、疲勞物質を體外に排泄する一方、新しいエネルギーの源となる榮養分を補給することが必要です。

わかもとは、細胞原形質賦活作用によつて、新陳代謝機能を活潑にし、疲勞物質を速かに分解して體外に排除すると同時に、グリコーゲン、カルシウム、ビタミン等のエネルギーの源となる榮養素を補給しますから、勞働や運動の疲勞が早く恢復するばかりでなく、常に肉體を活動させるに最も良い狀態に保ちます。從つて工場勞働者、兵士、運動家等がわかもとを愛用されゝば、疲勞を知らずに愉快に働いて、能率を舉げることが出來ます。

三代で血統が絶える

大都市の生活者ばかりの間で結婚し、田舍から新しい血液を輸入することがなければ、その血統は三代で絶えてしまふといはれます。

それは都會に生活してゐると、第一に空氣が汚濁して血液や組織が破壞され、第二に眼から耳から絶えず受ける强烈な刺戟の爲に中樞神經が疲勞して、段々に全身の器官が衰弱して行くからです。これを防ぐには、體內に抗毒素を增加して、空氣と共に侵入する毒物や病菌を驅逐し、同時に中樞神經に活力を與へて、その疲勞を防ぐことが大切です。

わかもとは體內に防禦素を造り出し、また白血球を增加して、病菌や毒物を驅逐する作用がすぐれてゐることが種々の實驗によつて證明されてをり、同時にヌクレイン、レシチン、ビタミンB、D等の優秀な神經の榮養素を供給し、また細胞原形質賦活作用によつて、全身の器官を活潑にしますから、都會生活者にとつて、なくてはならない保健藥であります。

都會生活者の保健藥

食傷り水傷りに

夏の登山、旅行等にわかもとを携帶することは、近代人の常識の一つとなつてゐます。それは本劑が夏の保健藥として、最も優秀な特色を持つてゐるばかりでなく、同時に登山旅行に必要な體力、精力を供給し、疲勞を少くすることが出來るからです。

まづ夏に多い胃腸障碍の豫防と治療には、他の化學的藥劑の及ばぬ、廣汎な効果をもつてをり食傷り、水傷りの場合には胃腸內の抗毒、殺菌作用を旺んにし、有害物を速かに體外に排泄する一方、破壞された胃腸の組織を建て直して、これを健全にします。

旅行のマスコット

また體力、精力の源泉となる榮養素の補給、及び獨特の細胞原形質賦活作用によつて、肉體の疲勞を少くし、活力を旺盛にして、種々の障碍から救ひ、萬一の場合の經濟糧食あるひは救急藥ともなりますので、夏の登山、旅行には無二のマスコットとされてをります。

登山に旅行に必携

全國小學校へ掛圖寄贈

わかもとについてゐる掛圖引換券を先生に差上げませう、それと引換に學校へ美しい掛圖が寄贈されます

體力上級生に勝り 學科も成績優秀

大邱府内の各中等學校

惠まれた一年生

試驗地獄の解消　果して効果百％

【大邱】本年度入學の慶北道内各中等學校一年生は最初の入試制度による入學生だけあつて體位の向上は顯著なものがあり當局者では興味ある實效の現れとして大いに期待してゐる　而して本年度入學の各中等學校生徒は入學後まだ三ヶ月餘であり正確な統計的數字は出ないが大邱府本年度の入學生は體位が著しく良好で從つて出席率も從來になく率がよい、更にトラホームも殆んどなく殊に體力が何れも勝れ二年生に比して遜色なく體操などでも多くの場合一年生の勝となつてゐる、學科方面では國語算術ともよく、これは關係方面を滿足させない結果とも見られてゐる

忠北新道廳舍

有志に供覽

【淸州】總工費二十萬圓を投じ移轉新築中の忠北道廳舍は本月初め落成、外觀の壯麗、内容の優美を誇るクリーム色の二階建本館は忠北百萬民の廳舍に相應しく東雲町の一角に巍然と聳え立つてゐるが道當局では本秋十月中旬頃擧行する豫定の落成式に先立ち來る十三日午後四時から官民多數を招いて新廳舍内外を供覽後簡單な祝宴を張ることゝなつた

郡事務檢閲

【永同】忠北道では四日から七日まで四日間報恩郡、九日から十二日まで四日間は沃川郡の事務を檢閲

發電所の堰堤で 流す筏に支障

被害の程度を詳細に調べて

本府へ陳情の運び

【忠山面】忠山郡の發水電氣會社が堰止め發電所建設を行ひ流筏を端川へ流下するためその下流甲山川に影響し流筏不可能に至る結果國境木材業者へ大なる衝動を與へてゐることは既報の通りであるがその後聯合流筏組合忠山面支部では安東、新義州と連絡し現地に於ける該木の流出阻害の程度、流筏作業に影響な河川工事調査の一てみたところ幸ひ七月に入り三四日間に亘り道内一圓に降雨があつて淸州の雨量六十五ミリを算し旱魃は全く解消、本年度の棉作は今後大なる天災地變のない限り相當の豐作を豫想されるに至つた、なほ本年度忠北の陸地棉の目標は作付反別一萬五千町歩、總收量一千八百萬斤（反當百廿斤）販賣高一千萬圓であるが既に面積において二千町歩の激増を示しているので肥培管理の指導徹底を圖りもつて單位面積の增收を期し所定計畫を達成すべく目下各郡に亘り極力實績督勵中である

步を進めてをり終月下旬頃まで行はれた同組合の總會でもこれを重要視し本支部呼應して當局の善後措置を要望することに決定、惡山支部では五日緊急支部總會を開き十日ころ本府へ出頭陳情する模様でまた同時に朝鮮總督に對しても交渉を進める筈である

忠北の棉作

旱魃の憂ひ解消

相當の豐作を豫想

【淸州】忠北道内本年度の棉播種段別は一萬三千百八十町五反歩で栽培戸數は七萬七千八百二十四戸に達し六月末現在發芽生育反別は一萬三千九十四町步、その栽培戸數は七萬七千八百餘戸で播種面積、栽培者共に僅少の減を來してゐるが播種後氣候は例年にない遲れあり步の適期刈取は例年にない進捗を見せたので棉の生育を助長するところ多大なものがある、然るに六月中に降雨量僅少で局部的に旱魃の兆があつたが一般に早蒔の分が濃厚で一面蚜蟲、赤ダニ等の發生夥しく、このまゝに推移すれば憂慮すべき結果を豫想され

淸州地方の經濟狀況

【淸州】殖産銀行支店調査による淸州地方六月中の經濟狀況は左の通り

同月の降雨量は六十ミリ四で本年以來の雨量過少であるため忠北道内の水稻植付は順調に進捗し全植付面積六萬七千町步に對し六月二十日現在の植付割合は五割五分、月末までには八割乃至九割に達し麥は作付面積の增加したのと天候の順調とにより收穫は大麥八十四萬石で昨年の五十四萬石に比し大增收となり道内春期共販數量は昨春の十三萬石を三萬二千八百貫も突破、金額も同じく二十一萬九千三百圓增の六十二萬九千三百圓に達し久し振りに農村は潤ふた、穀價は月末一斤九錢どころで同月の同支店取扱米殼荷爲替は十一車分に及んでゐるが今年は昨秋の不作により品不足となり内地方面手持米十分なるため穀價上らず、昨年同期に比し二、三圓方低いため米穀移出は不振で引いては米穀を主商品とする貸付も不振を免れなかつた、しかし同月末の決算期に際し貸出の回收狀態は割合良好、淸州殖銀、商銀の預金合計額は百二十七萬圓で前月に比し預金は二萬圓增、貸出は十萬五千圓減少してゐる

監督船 濟浦丸

進水式擧行

【仁川】府ではかねて監督船濟浦丸を仁川鐵工所に注文中であつたがこの程竣工し七日午後二時から永井府尹、村山土木課長等立會の下に嚴肅な進水式を

貿易振興座談會

京仁の有志七十餘名集まり

廿三日仁川で開く

【仁川】貿易振興に京城、仁川兩商工會議所合同主催の下に來る廿三日午後二時から公會堂で『仁川貿易振興座談會』を開催することとなつたが本府から殖産局長、外事課長、商工課長はじめ道から甘諸知事、産業部長、同課長、京城府から佐伯府尹、總務部長、朝郵、大阪商船、朝商銀、朝鮮貿易協會各首腦部、仁川から永井府尹、小田税關長、水産試驗場長など實に七十餘名會合の筈で意義深い座談會として非常に期待されてゐる

仁川の國防講演

【仁川】藥劑師會では京城國防化學協會理事藥專教授井上重男氏を招聘し八日午前八時から公會堂で國防に關する講演會を開催する、多數の來聽歡迎

順川の開發林道

天聖里で晴れの竣工式擧行

陽德もちかく開通

【平壤】民有林開發、林道を開設し經營林業に拍車……平南官民有林開發の林道は順川郡殷山面天聖里で此程竣工し、また陽德郡陽德林内でも近く竣工する運ひとなつてゐるが、前者は延長四粁幅員二、七米の林道で殷山、殷興（三千尺の高山）附近の林産物を『トラック』で大興驛に約四里の新舗路に搬出する直送路線で、この線路は約二百尺の高地に昇りこゝには國立觀測所が設置されることになつてゐる、こゝから天聖頂上までは約一里でその景觀雄大、遠く黄海の海浪近くは白銀の大同江と平南平野とを一望に收め得るので將來は開發のみならず平壤人士の日曜り登山道路として一般に期待されてゐる、又陽德林内林道は延長三、三粁幅員二、七米の車道で、これが開通の曉は濟松里から陽德驛まで約二里となり、これから赤松林約千三百町歩總蓄積三十二萬尺締の手入間伐木だけでも坑木として利用すれば今後十ヶ年間に十萬圓の收入をあげ得るので今日まで收支償はず死藏された間伐木もこの林道により立木價格を獲得せしむることゝなり陽德林開發の大動脈として益々經營林業への飛躍に拍車を加へると共に地方産業開發に多大の便益を齎すものとして期待されてゐる

（寫眞は開通を喜ぶ天聖里林道）

火藥事故防止

【永同】郡内雜石山一帶は數十ヶ所の金鑛を有し火藥類の使用量も莫大なので所轄龍化派出所駐在所では同地の鑛山倶樂部と相計り、毎月一日を期して各鑛山で使用する火藥取扱者を同駐在所に招集、火藥使用上の注意について懇談し、事故防止に努めてゐる

永同救世軍 病院起工

【永同】既報、永同救世軍病院は總工費十五萬圓で本月中に起工する筈

半島では初めての 銀耳の栽培に成功

慶北で偶然にも發見した珍貴な茸

山林の副業に好適

【大邱】慶北山林試驗場で試驗に使用したアベマキとヌハトコに銀耳（白木耳）が發生してゐるのを石田山林課長が發見、珍しい茸と思ひ内地は勿論兒島縣の白木耳本場に鑑定を依頼したところ右は支那で最も珍重される銀耳で萬病の靈藥として高級な料理に供される非常に高價なものであることが判明したので、こゝに石田山林課長は朝鮮にも銀耳が出來るとばかりにそれから同試驗場でアベマキ、クヌギ五十本に人工栽培を試みたところ愈よ成績良好なので今回はまた更に五十本に栽培してゐる、これについて石田山林課長は

これを發見したのは昭和九年で朝鮮では恐らく當場がはじめてゞあらう、試驗の結果は頗る良好である、何しろ今までは内地では誰したことも聞きまた人工栽培も行つてゐるが支那料理には最も貴重な最高級の珍味とされ非常に高く一斤が出五圓もするといふものなのだ、それで現在内地の生産高では支那に輸出するほどではなく自國の需要さへ滿たされぬ狀態である、朝鮮では未だ嘗て産出されたことがないのだがこの分なら朝鮮でも出來ることが證明された譯で、山村の副業として實に有望なものである、この銀耳は本名白木耳といふのでアベマキ、クヌギ、ナラ等の濶葉樹が最も適してゐるやうで目下試驗的にヤマハンノキに栽培することになつてゐる、若しこれに成功すれば砂防地帶のヤマハンノキに栽培が出來るので慶北山間地帶は至るところ有望な銀耳の栽培地となるわけで愈よ山村副業として獎勵する計畫を樹てゝゐるところだと大いに意氣込んでゐる（寫眞は林業試驗場で栽培の銀耳）

淸州俳句會

【淸州】俳句會では去る五日夜、佛心寺で例會を開催、出席者十三

慶北特産の楮紙

對滿輸出躍進の好機を捉へ

增産に拍車をかく

【大邱】慶北特産品としての楮紙は世界的用紙界の經驗につれ最近二、三箇方の値上りを見たが、この傾向は今後なほ繼續する見込であるので生産者及び製造業者は一層に活況を帶びて來た、殊に慶北は昨年檢査規則を施行して以來品質の向上を來し對滿輸出品としての朝鮮紙は非常な躍進を遂げてゐるのでこの機を逸せず道では獎勵に一段と拍車をかけることゝなつた十一年度生産高は楮皮原料金額二四九、〇八六圓製紙金額五五二、二〇〇圓に達してゐるが、十二年度は用紙の値上りと增産で紙だけで百萬圓近い數字を示すものとして大いに期待されてゐる

なほ現在楮栽培面積は二千四百九十町步であるが本年度以降四ヶ年で倍加する計畫のもとに今後擴充實施に乘り出す筈である

槐山普校新築

地均し完成

【永同】槐山公普校々舍は金融組合氏が寄附した一萬三千圓を含む四萬圓の工費をもつて新築すべく各地主の寄附による敷地の地均してこの程竣工した

因に敷地のうち徐相祚氏が寄附した土地は昨年同氏が百六十五圓で買入れたばかりのものであるが面長が同土地の寄附方を交渉したところ氏は快諾したので氏の篤志に一般も感激してゐる

麥共販打合會

【永同】郡農會では小麥共同販賣の徹底圓滑を期すべく去る一日郡内各面勸業擔任者を郡會議室に招集し打合會を開催した

緬羊の飼育地

廣州郡に決定

【廣州】八月中旬滿洲から京畿道に輸入する約百五十頭の緬羊飼育地については開城、長湍、漣川、廣州、利川、龍仁、水原、驪州等各郡が熱烈な誘致運動を起してゐるが道當局では各候補地を調査の結果廣州郡都尺面三里を最適地と認め去る二日から實地調査中である、同地は廣州郡の南端にあつて京城江陵線二等道路に面し交通便利な上に牧草も豐富で理想的な緬羊飼育地である

仁川の簡閲點呼

【仁川】仁川署管内の本年度簡閲點呼は來る十一日午前八時から仁川小學校で執行官武田中佐によつて執行

陸軍兵器支廠

平壤出張所を昇格

來月一日看板替へ

【平壤】軍都平壤は時局重大に鑑み愈よ重要性を加へ陸軍兵器本廠平壤出張所は八月一日から兵器支廠に昇格し平壤陸軍兵器支廠と改稱、内容も同時に充實される筈である

嬰兒の白骨現はる

【永同】忠州水利組合虎岩堤から去る一日人間の白骨らしいものが現れたとの報に忠州署では直ちに檢視をしたが生後一ヶ年位の嬰兒の白骨と推定され犯人を嚴探中

陰城の前科者 六百四十人

【永同】陰城警察署では去月二十一日現在管内前科者の現狀を調査したところ左の通り集計された

前科者の數＝放火四、殺人八、强盜一八、竊盜一二六、詐欺八五、横領四五、その他二三三、罰金五十圓以上一三四、合計六四二▲生活狀態の概況＝裕福二九、普通一四〇、貧困三三七▲前科者中刑執行猶豫七、假出獄二

仁川醫院 新築入札

【仁川】花町一丁目に移轉する仁川府立醫院の建物入札は五日府廳で行はれ總工費十二萬圓で花町光田氏に落札し近日着工の筈で延坪九百坪の煉瓦鐵筋コンクリート建てゞある

長島課長 八日着任

【仁川】長島新課長は八日午前十一時五十二分上仁川着列車で着任の筈

名で兼題は夏祭、天瓜粉雜三句、席題は寝冊、左は同夜の句抄である、なほ次回は來る二十四日夜同じく佛心寺で會合することに決定

兼題は七夕、紙魚、蓮題三句かはせみの波紋殘して逃げにけり　同▲天瓜粉その母親に眠をつよる　同▲明方の喜雨に濡れたる山裳　川西古人▲泉水の溢れて喜雨の晴れにけり　同▲村々にドラの音高く喜雨晴れ　牧野牧水▲かはせみや雜魚あさりて一瞬　同▲オカツパの額りあと涼し天瓜粉　永瀬雅房▲浪花節一夜招ひけり喜雨のあと　同▲いきみたる臍にうつなり天瓜粉　佐竹秋雨▲夏穴の渦吸ひおりぬ喜雨の田に　同▲釣人の佃煮の背に翡翠去る　福島帆堤▲暮夏の止まれる窓の石高る　同▲かはせみや雨ふる音にかくれけり　師島存伴▲天瓜粉眠りたる兒に叩きけり　同▲天瓜粉つけ白粉く若き妻　田所茶水▲喜雨にて喜雨にうたれ踊り回し　同▲喜雨の夜に父安けくいねにけり　小御田雨　▲川ぞひの杭に下りたる翡翠かな　同▲日傘をヽマトに喜雨の苗りけり　橋本淳▲かはせみの打てる浮草しばしと閉づ　同▲天瓜粉つけてオカツパの子出て行けり　島岡弘城▲喜雨のかさまり渦卷して流れけり　同▲かはせみの瑠璃色ひいて飛びにけり　渡邊信竹▲膝までは送つて來る兒や天瓜粉　同▲喜雨來り感謝の灯上げにけり　村瀬鬼白▲大寺やかはせみ去りて灯りけり　同

黑字景氣に躍つて 列車事故も激增

昨年の死亡者八十五名に達し

全鮮第二位の平鐵

【平壤】平元西部及び滿浦線の延長と黑字に躍る列車數の增加に反映して平鐵管内に於る事故もこれに追隨してか漸增の一途を辿つてゐるので、平鐵當局では此等事故防止に汗だくの有様である、しかして事故發生の原因とも云ふべき線路通行者の防止には特に頭を惱ましてゐるが、昨年中の線路通行者は實に二百七十七件、死者八十五件に達し全鮮六鐵道事務所の中正に第一位と云ふ原り有難くないレコードを獲得大いに腐つてゐるなほ管内各驛の責任事故は廿一件で京城の二十六件に次ぎ第二位である

全北の果菜類 滿洲に大行進

本夏から先づ西瓜や芹など

道農會で極力斡旋

【全州】道農會では滿洲國奉天市の果菜類の需要狀況を調査したところによれば奉天市場で取扱はれる野菜果物類の中國内の生産は約三萬貫、一萬二千圓程度を移出するに過ぎない狀態であるので、鮮産果菜類の進出餘地は充分にあるので道農會では本夏試驗的に東山、裡里地方の西瓜を送り更に芹、製茶も送荷すべく目下其筋と打合せ斡旋することになつた、殊に玉蜀、切花類は全部内地産のみの狀態であるが、右は全北でも多量に生産し或は生産し得るもので運賃關係等は地理上から價位にあり今後鮮産の高いもののみで無くかかる鮮近なものからも滿洲國へ生産品の開拓指導を加へることは有望なるは勿論で全北産業界の一飛躍とも見られる

嫁一人に聟五十人

森林主事補試驗

【淸州】忠北道では去る四日淸州農學校で森林主事補試驗を施行したが應募者五名のところへ受驗者二百五十名に達し正に嫁一人に聟五十人といふところ

忠州も施行

【永同】忠北道では管下各郡内で森林主事補二十名を募集することとなり忠州郡では七日應募者八十一名に對し採用試驗を施行した

須知東洋紡仁川工場長榮轉

【仁川】東洋紡績仁川工場長須知元直氏は今回上海裕豐紡績工場に榮轉したが氏はいも早く半島紡績業を開拓、今日の大工業都仁川建設の基礎を築いた功勞者で轉出を惜まれてゐる、府では九日同氏の勞に報ひるため送別式を舉行、記念品を贈ることゝなつた

舒川增俸

【廣州】郡では朝鮮人巡査に對し七月から二圓宛一齊に增俸を斷行した

人の動き

▲崎山新任仁川郵便局長　十日午後一時一分上仁川驛着列車で着任

▲河鐵新任平壤郵便局長　八日午前十時二十一分上仁川驛發列車で赴任

▲湯淺永同郡守　四日滿州から歸任

白き手の人々〔91〕

吉屋信子作 一木弴繪

拾ふもの（一）

おまつは鈴子夫人と梅子が去つてからもしばらく、魂の脱けたやうに、縁側に坐り込んだまゝ、まるで主人に捨てられた犬のやうに、いつまでもうづくまつて、あらぬ方に茫然の眼を向けてゐた。

暫く時が經つと彼女はよろ／＼として立ち上り、部屋の中へ入つた。

部屋の天井には、煤れた無花果の實のやうな電燈が、ぼそりと一つ、さつきからの悲劇を佗しく照してゐるだけだつた。

彼女はその奧の間の佛壇の前にがくりと坐ると、川の堰を初めて切つたやうに、どつと泣き崩れた。

それは老いた女の天に訴へる號泣のやうに痛烈な響きだつた、又無心の赤子が泣き叫ぶもののやうでもあつた。

その號泣の合間合間に、彼女は『文吉が……御恩のあるお邸に弓を引いたも同然な眞似をして……貴方が、命を捨てゝお邸、お嬢樣のお詫びに、私は――死んでお詫びを致します……』

彼女は狂はしい聲を涙のうちに振り上げて、さう言つたと思ふと、がつくりと首を下げた。

やがて、ふら／＼と佛壇の前を立ち上ると、次の文吉の勉強部屋の襖を開けた、そこには灯がついてなく、しんと暗かつた。

『文吉』

闇の中に母親の切ない聲を、おまつは叫ばせた、

『お前もお母さんが死んだら、少しは眼が覺めてくれるだらうね』

暗い勉強部屋の中には机と本箱があるだけだ、もとより其處に息子の影はない、おまつの大切な息子は、どこかの警察の留置場に投げ込まれてゐるのだ。

『淺ましい、狡猾に……そんな子を生んだ覺えはないのに、何といふ惡魔が魅入つたものか……』

おまつは聞く人もないのに一人で、力なくつぶやいて、その暗い部屋の中をぢつと見てゐたが、うろ／＼と、その部屋の中に吸ひ込まれるやうに入つた、そして手探りで文吉の机を引出し、疊の上をのろ／＼と引摺つて、佛壇際まで持ち出しながら、

『何の爲に、あの子は大學まで學問をしたのか――』

と、彼女は今は怨めしい机をさすつた。

ごそ／＼と闇の中で、おまつの身體が、氣味の惡い獸のやうにうごめいてゐた。

隣の部屋の佗しい電燈の光りが開けた襖の隙にど流れ込んで、彼女の後姿を照してゐた。

おまつは、今腰紐を解いた、古びた黒繻子の帶の間のお下でくけた紐――おまつの着物の紐が、ずるりと疊に引いた。

おまつはその紐を持つて文吉の机の上に足を掛け、鴨居の上に紐を通すつもりなのだ、

その時、おまつは自分が引いた机を踏んでがくんと、机ごと疊にのめつて轉ん……

JODK 八日（木） 第一放送

午前六時（東）體操

同六時三〇分（東）英語講座（三十七）

同七時 天氣見込（清津はローカル）

同七時一分（東）朝の修養 觀音經講話（二） 清水谷恭順

同九時二〇分（城）氣象通報

同九時五五分（東）衛生メモ

同一〇時三〇分（東）母の講座 復習のお相手 國史

同一一時（各局）小學生の時間 一齊三唱 私たちの健康法―

（札幌）私の身體を丈夫にするしかた 札幌市北九條校 池田 芳枝

（山形）私達のやつてみる健康法 山形市第四校 齋藤 邦雄

（東京）僕の健康法 東京市滋賀洲校 横須賀 勇

（大阪）強いからだになりたい 大阪市常盤校 西井 富子

（熊本）僕のからだ 熊本縣菊池郡隈府校 中山 洋三

同一一時一五分（城）家庭の時間（朝鮮語・釜山）面白い科學の話（二） 崔 在 鶴

正午（東）時報外

同午後零時五分（東）木曜コンサート ナガサワ・アンド・ヒズ・プレミヤ・スヰング・バンド

編曲と指揮 中澤 壽士

獨唱 フレッド・ハウスマン

合唱 伊藤 祐久 宇川 隆三

一、ナガサキ（獨唱合唱附） 二、山寺の和尚さん（合唱附） 三、十二番街のラグ 四、セント・ルイス・ブルース（獨唱） 五、歌へ歌へ（獨唱合唱附） 六、さようなら 七、フオア・オア・フアイザ・タイムス（獨唱）

同零時三〇分（大）國民歌謠 獨唱 三浦節子 齊唱 大阪放送合唱團 一、獨唱乙女の春 二、齊唱母の歌

同零時四〇分 ニュース

同一時（東）小學生の時間「高等科」最近の日本貿易 經濟學博士 高木友三郎

同二時三〇分（城）婦人の時間 詩の鑑賞 田中 初夫

同四時 ニュース（氣象通報・釜山）

同六時（東）講演 歐洲旅行の感想 滿洲國外務局長官 大橋 忠一

同六時三〇分（東）お話 物の出來るまで「人造氷」 武藤 輝雄

同六時五〇分（東）コドモの新聞

同六時五五分（東）カレントトピツクス

同七時 ニュース外

同七時三〇分（大）講演 ヘレン・ケラーは語る（ヘレン・ケラー ポリートムソン） 通譯 岩橋 武夫

同八時（東）琵琶 扇の的 寺島 旭梁

同八時二〇分（大）レヴュー メキシコの花 須藤五郎案及作曲 東郷靜男改修 寶塚少女歌劇花組生徒 同 聲樂專科生徒 伴奏 寶塚オーケストラ 指揮 須藤 五郎 演出 東郷 靜男

（主なる配役）タンピコ 瀧野長谷子 マタロンゴ 志賀 都 リカルド 立松 英子 フラスカトール 宇知川朝子 トロレス 柳 やよひ マステペック 大路みやび ニノ 楠 かほる モルロス 美空 曉子 ジエシイ 勝花ひさみ グニエタ 高代 靜子 其他大勢 解説 永乃也樹美

同九時（東）落語名作選（第三夜） 締込み 三遊亭圓生

同九時三〇分（東）時報外

同一〇時（城）地方へのニュース・レコード―浪花節―（京城は第二放送）

○備考 前夜の「七夕の夜空を探る」不能の場合はレコード放送を取止め左記番組を放送す

同一〇時一〇分（城）夏の夜空を探る―仁川府山手町總督府觀測所より中繼―（京城は第二放送）

第二放送

午前一一時一五分 家庭の時間 崔 在 鶴

午後零時五分（東）木曜コンサート

同六時三〇分 兒童劇 天道少年クラブ

同七時 經典解説 李 明 世

同八時 講演 鄭 寅 燮

同八時三〇分 伽倻琴併唱 李 素 香

同八時五五分 春の唄外 金 彩 雲

同九時一五分 時調 高 永 燮

同一〇時 地方へのニュース（國語）

同一〇時一〇分 夏の夜空を探る

あすの聞きもの 九日（金）

午後零時五分（城）詩吟 宮下旭鳳外

同二時（各局）小學生の時間 ラヂオ話方發表會（各局）

同三時一〇分（東）教師の時間 世界教育會議開催に際して 帝國教育會々長 永田秀次郎

同六時 講演（釜山）釜山の發展に就て 釜山府尹 山本坂太郎

同六時三〇分（東）小さな音樂會 JOAK唱歌隊

同七時三〇分（東）舞踊劇 歌舞伎座より中繼

同八時三〇分（東）音樂と文學「第六回」 日本放送交響樂團

同九時（東）時事解説

華麗 寶塚レヴュー メキシコの花

寶塚少女歌劇花組生徒 （8・20）

樂しき祭りよ うれしき祭よ、喜びに胸は高鳴り血は躍る、コリダの花咲き我らの誇りは、功高きニノ・メキシコの太陽、いざ共に闘へよ若きトレアドル、我が歡び我らの心も血も高まる、いざやもろとも杯あげて讃へ高きトレアドルをかこみて讃へよ我が憧れ我らが誇りは、功高きコリダの華トレロよ

『メキシコの太陽』と仰がれ人氣の絶頂にある闘牛士のニノと牧場主マタロンゴの娘ジュアニタは戀仲であつたが、年一度の闘牛祭りの日、晴れの闘牛を前にして血氣のニノはクラブで衛從の一人を刺す羽目に追ひやられた、これみな、ジュアニタに想ひを寄せる闘牛士の元締タンピコが巧に張りめぐらした罠であつた、昔ての「メキシコの太陽」も今は日蔭の身となり危急を救つた女性ジェシーのすゝめでホノルルの別莊に隠れることになつた、併し思ひは遠く故郷のジュアニタに飛んで戀闘は日に募つてジェシーの熱烈な好意も意に介しなかつたが、新聞でジュアニタの裏切りを知つたニノはジュアニタからの指輪をジエシーに與へてしまふ、が是も事實は正反對でジュアニタはニノをたづねて來たのであつたがジェシーはニノに會はさず悄然と歸國したジュアニタは修道院に入る

ジュアニタ望みなし今は、君はたゞ數々の想ひ秘めかへりゆく たゞ一目逢瀬あらば君はたゞ別れの言葉つげて去り行かん、されど今は何時の日かまた逢ひみん

また廻り來る闘牛祭、寂しい酒場から悄然な罪の淨めと尊い試練を經たニノは更に輝かしい『メキシコの太陽』に返り咲くべく雄々しく起つて修道院から歸つたジュアニタと抱擁して力强く歌ひ續ける

君が微笑はメキシコのばら、かがやく瞳はメキシコのほし、やさしき歌聲たのしき調べ、夢に忘れぬ君が面影、夜毎に浮ぶは君が姿 いとしき君を描きて、君をおもへば喜びあふれて、愛にわが胸ひらき、熱情にふるふよ、友よいざさらば歌へよ、踊れよ、踊はし今宵喜びに胸をどり、歌聲高らかに歌へ踊へ

奇蹟の聖女 ヘレン・ケラーは語る 【7・30】

〈ヘレン・ケラー女史、秘書ポリー・トムソン女史、岩橋武夫氏が鼎座し打解けた會話形で話が進められる、先づトムソン女史がヘレン・ケラー女史の略歴を物語り、次にトムソン女史、岩橋氏の間にヘレン・ケラー女史の大學生活に就て質疑應答があり、最後にヘレン・ケラー女史自ら女史が日本滯在三ヶ月餘のうちに得た印象を述べ盲聾の不幸なる人々へ激勵、それらの人々に對する社會の理解、救濟を論じ最後に日本國民に對する心からなる感謝を述べる〉

通譯 ボーリー・トムソン 岩橋武夫

落語 名作選第三夜 9・00

締込み 三遊亭圓生

『締込み』といふ噺は第一夜の『うなぎや』にくらべて、更に時代の古い江戸の小咄らしい手ざはりを持つた噺である。こゝに出て來る人物は亭主でも女房でも泥棒でもみんな善良な魂の持主である。この善良な魂の持主だけが落語の世界に住み得るのである。そしてこの噺はその落語の世界の典型的なものである。この噺の面白さはかゝつてこの點にある。圓生の敍述はよくこの噺の核心を掴んであやまりないであらう

婦人の時間［二・三〇］ 詩の鑑賞

田中初夫

近代の女流詩人、與謝野晶子氏と米澤順子氏の作品から、情詩を一つゝ取上げて鑑賞してみたいと思ひます

・・すいつちよ・・ 與謝野晶子

宵いすいつちよよ 宵い蚊帳に來て啼く宵いすいつちよよ 宵いすいつちよの心では戀せぬ昔の私と思ふらん 寂しい寂しい私と思ふらん 思へば和泉の國にて聞いたその聲も今聞く聲も變りなし きさくな、せつかぬ小娘の宵い すいつちよよ、宵いすいつちよよ 宵いすいつちよは、なぜ啼きさして默るぞ ―後略―